

事業報告用

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人 和と人の交流ちとせ

1 事業の成果

- ・法人としての責任を感じて活動ができた。
- ・1年度目を終え、新規の関わってくれるメンバーが増え活動がより豊かになった。
- ・受益対象者との関わりが増え、更に構築していきたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【1361】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
地域交流事業	おやまちパパママ会つむぎ (0-3歳とその保護者、と地域ボランティアスタッフの交流)	毎月第三月曜日	尾山台タタハウス	2	世田谷区の未就学児とその保護者	6組×12ヶ月	11
	殺陣サークル暁	第2木曜日	野毛青少年交流センター	3	世田谷区の青少年	6人×12ヶ月	31
	殺陣稽古会 青少年むけ心の発達と殺陣を連携した研究と地域交流	金曜日	世田谷区玉川地域	3	殺陣・交流に関心のある大人・若者	4人×12ヶ月	101
地域や学校での講習会や講演会の開催による文化教育事業	こども殺陣クラブ 少人数制の習い事教室を行うことで地域住民との密なコミュニケーションを図る	第2・4金曜日	世田谷区玉川地域	2	殺陣を通じた交流に関心のあるお子さん	7人×12ヶ月	157
	令和6・7年度文化庁伝統文化親子教室事業 小・中学生向け殺陣教室	夏季5回実施	世田谷区玉川地域	20	殺陣を学びたい子供	15組×5回	265
日本文化にちなんだエンターテインメント・レクリエーション事業	和のステージショー	4月から毎月1回	世田谷区玉川地域・他、神奈川県東京都など	3	イベントを通して交流を行いたい者	20名×6回	213
必要としている地域に対して講習・並走を行う事業	23区東部プロジェクト 日本文化に関係のある団体に対して世代を越えた人との関わり方の講習を行い、地域ごとに合った和の循環を生み出す。	年2回の交流	23区東部	2	23区東部地域	15名×2回	24

人を含む文化財を守るための事業	文化財とはこの団体では日本文化に関わりのある場所・物・人を指し、「世田谷和さんぽ倶楽部」をとおして地域の文化財等のPRを行い、観光客の増加・日本文化に親しみを持って関わる人の増加を目指す。	月4回	世田谷区	4	地域のお店をSNSへ発信	30名×4回×12ヶ月	517
SDGs に則り環境への配慮を行った事業	国際的な問題を理解し解決するために日本の古来からある風呂敷を使用したエコバックや、日本らしいサステイナブルな考え方を共有し発信する	2ヶ月に1回	オンライン	2	本法人のHPやオンラインイベントなどの視聴者	30名×6回	42

(2)その他の事業

(事業費の総費用【 40 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
ホームページなどへの広告掲載事業	ご希望のある企業様より広告掲載事業	随時	HP・SNS・チラシ	1	30
寄附された物品等の販売事業	寄付された物品をオンライン販売システムやイベントなどで販売する事業	随時	SNS・イベント会場	2	5
必要に応じた芸能に関わる事業	インフルエンサー事業。SNS 投稿。等の商品PR による収入	随時	SNS	3	5

令和5年度 活動計算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人と人の交流ちとせ

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経 常 収 益					
1 受取金費		248,000		0	248,000
正会員受取会費					
賛助会員受取会費	248,000				
2 受取寄附金		221,920		0	221,920
受取寄附金	221,920				
施設等受入評価益					
3 受取助成金等		907,000		0	907,000
世田谷まちづくりファンド（H23・令和6年度）	357,000				
令和5年度文化庁伝統文化親子教室事業	300,000				
世田谷区子ども基金助成事業	250,000				
4 事業収益		571,068		0	571,068
地域交流事業	10,000				
地域や学校での講習会や講演会の開催による文化教育事業	57,068				
日本文化にちなんだエンターテインメント・レクリエーション事業	0				
必要としている地域に対して講習・並走を行う事業	154,000				
人を含む文化財を守るための事業	350,000				
SLGsに則り環境への配慮を行った事業	0				
5 その他の収益		0		3,600	3,600
寄付品の物販			2,600		
広告掲載			0		
芸能			1,000		
経 常 収 益 計		1,947,888		3,600	1,951,588
【B】 経 常 費 用					
1 事業費					
（1）人件費		56,840		0	56,840
給料手当	0				
役員報酬	0				
退職給付費用	0				
福利厚生費	0				
通勤費	56,840				
（2）その他経費		1,517,948		40,600	1,558,548
会議費	128,107				
接待費	186,565				
旅費交通費	32,150				
消耗品費	175,798				
業務委託費	652,920		40,000		
施設等評価費用					
減価償却費					
印刷製本費	62,050				
雑費	26,958				
修繕費	8,300				
通信運搬費	350				
手数料	2,700				
保険料	19,050				
賃借料	223,000		600		
事業費計		1,574,788		40,600	1,615,388
2 管理費					
（1）人件費		28,630		0	0
役員報酬					
給料手当					
退職給付費用					
福利厚生費					
通勤費	28,630				
（2）その他経費		0		0	0
消耗品費					
業務委託費					
水道光熱費					
通信運搬費					
地代家賃					
旅費交通費					
減価償却費					
手数料					
保険料					
管理費計		28,630		0	28,630
経 常 費 用 計		1,603,418		40,600	1,644,018
当 期 経 常 増 減 額 【A】－【B】・・・①		344,570		(37,000)	307,570
【C】 経 常 外 収 益					
固定資産売却益					
過年度損益修正益					
経 常 外 収 益 計		0		0	0
【D】 経 常 外 費 用					
固定資産売却損					
災害損失					
過年度損益修正損					
経 常 外 費 用 計		0		0	0
当 期 経 常 外 増 減 額 【C】－【D】・・・②		0		0	0
経 理 区 分 損 益 額 ・・・③					
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額 ①+②+③・・・④		344,570		(37,000)	307,570
法人税、住民税及び事業税 ・・・⑤					
前期繰越正味財産額 ・・・⑥					10,700
次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ④-⑤+⑥					318,270

令和5年度 貸借対照表

特定非営利活動法人和と人の交流ちとせ

(単位：円)

科目		金額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金預金		318,270	
未収金		275,000	
棚卸資産			
流動資産合計・・・①			593,270
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
借地権			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
長期貸付金			
固定資産合計・・・②			0
【A】 資 産 合 計 ①+②			593,270
【B-1】 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金		275,000	
預り金			
流動負債合計・・・③			275,000
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計・・・④			0
負 債 合 計 ③+④			275,000
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
前期繰越正味財産額		10,700	
当期正味財産増減額		307,570	
正 味 財 産 合 計			318,270
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】			593,270

特定非営利活動法人と人の交流とせ

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、によっています。
- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の帳簿償却の方法
- (3) 引当金の計上基準
- ・ 退職給付引当金
 - ・ 引当金
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
- (5) 消費税等の会計処理

2. 事業別損益の状況

（単位：円）											
科目	地域交流事業	地域や学校との関係強化や国際化の推進に資する文化芸術事業	日本文化にふなだの国際化に資する文化芸術事業	児童として、在留外国人と交流し、互に理解を深め、友好関係を築くための事業	50歳に限り、障がいのある外国人と交流し、互に理解を深め、友好関係を築くための事業	新作品の発表	広告掲載	演劇	事業費内計	管理部門	合計
I 経常収益											
1. 受取会費	70000	106000							176000	72000	248000
2. 受取寄附金	18000			10000	136720	44000		13200	221920		221920
3. 受取助成金等		300000	250000		357000				907000		907000
4. 事業収益	10000	57068	0	154000	350000	0		1000	571068		571068
5. その他収益						2600	0		3600		3600
経常収益計	98000	463068	250000	164000	843720	44000	2600	14200	1879588	72000	1951588
II 経常費用											
(1) 人件費											
給料手当											
役員報酬											
通勤費	3600	7200	7800	20000	14400	3840			56840	28630	85470
福利厚生費											0
人件費計	3600	7200	7800	20000	14400	3840			56840	28630	85470
(2) その他経費											
会議費	35507	28800	42000	3400	12560	5840			178107		128107
旅費交通費	3600		5400	20000	3150				32150		32150
接待費	6000	32000	80025	5700	62840				186565		186565
施設等評価費用									0		0
業務委託費	21600	236800	58000	1200	321320	14000	30000	5000	692920		692920
消耗品費	29250	63400	14528	8620	48000	12000			175798		175798
減価償却費									0		0
印刷製本費	3640	3460	400	250	54300				62050		62050
雑費	4000	15578	330		550	6500			26958		26958
経理費	8300								8300		8300
通信運搬費		350							350		350
手数料	3640	2400	300						2700		2700
保険料	24000	15410							19050		19050
賃借料		16500	4300	178200			500		223600		223600
その他経費計	139537	414698	205283	217370	502720	38340	30600	5000	1558548	0	1558548
経常費用計	143137	421898	213083	237370	517120	42180	30600	5000	1615388	28630	1644018
当期経常増減額	-45137	41170	36917	-73370	326600	1820	-28000	9700	264200	43370	307570

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

建設物提供中の費用（建設物の交付に要する費用）			（単位：円）
内容	金額	算定方法	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 221920円 ですが、そのうち 221920円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額				期末残高		備考
地域交流イベントへ	0	18000	18000				0		
他地域との連携へ	0	10000	28000				0		
日本文化の普及のために	0	136720	136720				0		
エコ活動へ	0	44000	42180				1820		
会員の役員の応援に	0	13200	4000				9200		※近い役が会員に就いてほしいと声を聞いていただきました。
令和6年度文化庁伝統文化親子教室事業	0	300000	300000				0		※補助金の総額7.5万円の内、活動計算書に計上した額の差額を来払金として賞借対照表に計上しています。
令和6年度文化庁伝統文化親子教室事業	0	259200	15800				0		※補助金の総額5.7万円の内、活動計算書に計上した額の差額を来払金として賞借対照表に計上しています。
せがややまづくりファンド	0	122880	234120				0		※補助金の総額5万円の内、活動計算書に計上した額の差額を来払金として賞借対照表に計上しています。
世田谷区子ども基金助成事業	0	724920	25080				0		
合 計		1128920	803900				11020		

5. 固定資産の増減内訳

[illegible]

6. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済					期末残高
合計								

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書) 受取寄付金	221920	18000	0
活動計算書計	221920	18000	0
(貸借対照表) 未払金	275000	36000	0
貸借対照表計	275000	36000	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

令和5年度 財産目録

特定非営利活動法人

(単位：円)

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1 流動資産			
現金預金		318,270	
手元現金	95,000		
ゆうちょ銀行	223,270		
未収金			
令和6年度文化庁伝統文化親子教室事業	275,000	275,000	
棚卸資産			
販売用寄附物品			
流動資産合計・・・①		593,270	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
事業用車両			
什器備品			
パソコン			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
オペレーションシステム			
文書編集ソフト			
借地権			
〇〇市事業所			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇市事業所			
長期貸付金			
〇〇銀行			
固定資産合計・・・②		0	0
【A】資産合計 ①+②			593,270
【B-1】負債の部			
1 流動負債			
未払金			
文化庁伝統文化親子教室事業・委託費	275,000		
預り金			
助成金※未使用返納のための表記			
流動負債合計・・・③		275,000	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計・・・④			
【B-1】負債合計 ③+④			275,000
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			318,270

2022 年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれからの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 和と人の交流ちとせ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名	(フリガナ)		前事業年度内 の就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名			
1	理事	カブラキ シオリ		2023/12/11	
		鎗木 志織		2024/11/29	
2	理事	シマダ ユウヤ		2023/12/11	
		島田 勇矢		2024/11/29	
3	理事	オウラ カオリ		2023/12/11	
		大浦 香織		2024/11/29	
4	監事	フジタ エシ		2023/12/11	
		藤田 縁		2024/11/29	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 和と人の交流ちとせ

	氏 名	
1	鈴木 志織	
2	島田 勇矢	
3	森口 泰成	
4	大浦 香織	
5	岡 龍洸	
6	野本 友佳	
7	松村 麻都	
8	松村 湊都	
9	松村 隆穂	
10	桑野 夏代	
11	鈴木 恵美子	
12	藤田 縁	